



第二弾!!

患者さんからのご質問にお答えします

答え

自分だけで無く、周りの人も被ばくするって聞きました。
家には幼い孫がいるんですけど、どうしたらいいですか？

周りの方の健康に影響が出るような量ではありませんが、胎児や小さなお子さんは感受性が高いので、妊婦さんやお子さんとは検査後しばらくは距離をとって過ごしましょう。体から出る放射線は時間と共に減っていくので、次の日にはいつも通り過ごして大丈夫です。

具体的には・・・

検査が終わった後は、抱っこはしない。

手はつなぐず、少し離れて見守る。

長い時間一緒にいることを避ける。

同じ車で移動はしない。

どうしても同じ車で移動する必要があるのであれば、

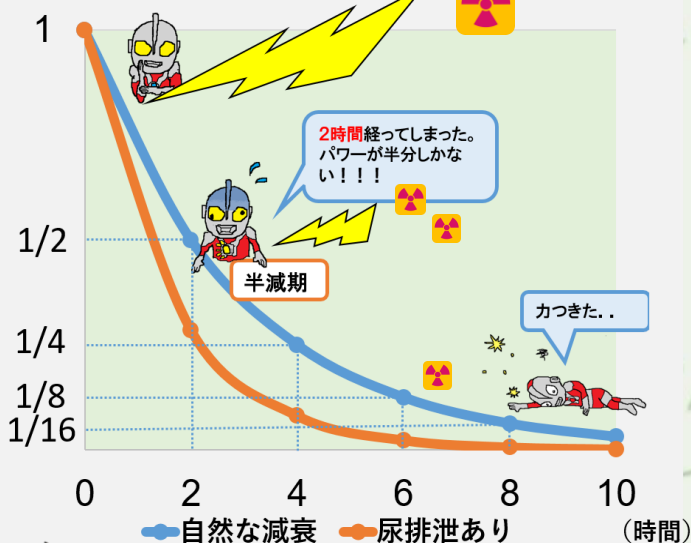
検査を受けた方とは一番距離の遠い離れた座席（斜めの座席）に座る。

・・・とか、そういった工夫をすると良いんじゃない。

距離

体の中から出る放射線って
いつまであるのですか？

放射能は、時間とともに
自然に減っていくのじゃ。
左下のイラストを見てみよう。



放射能の量が半分になる時間は薬ごとに一定で、**半減期**といいます。

FDG-PET検査で使う薬の場合、
半減期は約2時間です。

→ **1日経てば ほぼ消失します。**

体内に投薬されたFDGは、自然な減衰に加えて、尿中に排泄されて体外に出るので、もっと短い時間で、体内の放射線の量は減っていきます。

検査が終わっても、体から放射線がでているんだね。

FDGは尿から排泄されるので、水分を多めに摂って、たくさん排尿すると、もっと早く減ることになるね。